

efit+ for TCU Ver.1.3.6.0 アップデート概要

2012年12月
株式会社 ニコン・トリンプル

本書では、efit+ for TCU Ver.1.3.6.0 で追加、変更された機能の概要を説明します。

■ ソフトウェア構成表

◆efit+ for TCU Ver.1.3.6.0 の製品構成は下記の通りです。

製品名	コード	備考	改良
efit+T 測量基本ソフト	B-E1-T00	基本キットに含まれます	ターゲット詳細の改良など
efit+T 測量観測	B-E1-T50	基本キットに含まれます	
efit+T 測量計算	B-E1-T51		
efit+T 線形計算	B-E1-T52		
efit+T 縦横断観測	B-E1-T53		
efit+T 平板観測	B-E1-T54		
efit+T GPS観測	B-E1-T55		
efit+T オートフォーカスOP	B-E1-T56		
efit+T 地籍観測	B-E1-T57		
efit+T Nikon通信OP	B-E1-T58		

■ ターゲット詳細設定の改良

◆UTL→TS 機器設定内→ターゲット詳細画面のターゲット1に「プリズムタイプ」の選択を追加しました。

■プリズムタイプの選択は「カスタム」「Sシリーズ 360°」「Sシリーズ Multi Track」「T-360 LED Target」から選択します。(通常のプリズムを使用する時は、カスタムを選択します)

■プリズムタイプに「Sシリーズ 360°」「Sシリーズ Multi Track」「T-360 LED Target」を選択するとプリズム定数は固定された値が設定されます。(プリズム定数の入力はいけません)

「Sシリーズ 360°」 -2mm
「Sシリーズ Multi Track」 -10mm
「T-360 LED Target」 -25mm

■追尾方式は選択されたプリズムタイプにより異なります。

「カスタム」「Sシリーズ 360°」 「プリズム追尾」「ID 追尾(HA)」
「Sシリーズ Multi Track」 「プリズム追尾」「ID 追尾」
「T-360 LED Target」 「ID 追尾」のみで選択不可

「プリズム追尾」は、水平角、鉛直角ともプリズムを追尾します。

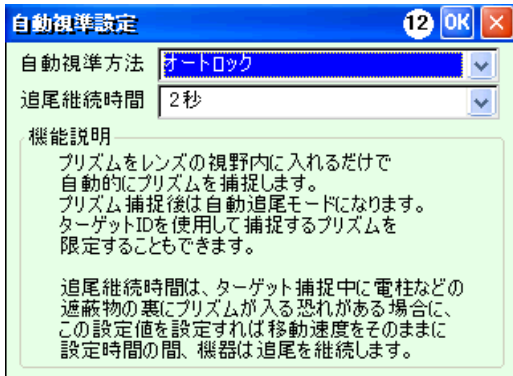
「ID 追尾」は、水平角、鉛直角とも ID (LED) を追尾します。

「ID 追尾(HA)」は、水平角は ID (LED)、鉛直角はプリズムを追尾します。

■プリズムタイプに「T-360 LED Target」が選択された時のみ「横断観測」と「平板観測」内の TS 観測で鉛直角と斜距離に補正を行なっていますので表示値と違う値が登録されます。

■ 移動体予測機能への対応

- ◆UTL→TS 機器設定→自動視準設定画面内の自動視準方法が「オートロック」のときのみ追尾継続時間の設定を追加しました。



- 追尾継続時間扱は「0 秒～3 秒」から選択します。

- 追尾継続時間は、自動追尾中にターゲットをロストした時、ターゲットの移動速度をそのままに追尾を継続する時間です。電柱や樹木の裏に入ってしまう現場や車の往来が激しい現場を観測する場合などに有効な機能となります。また、プリズムを追尾している場合、現場に反射物などが多い場合追尾継続時間は、「0 秒」にすることをおすすめします。

■ TRK 測距の表示桁変更

- ◆TRK で測距した場合、従来までは測距値の mm の桁(小数以下 3 桁目)には「0」を必ず表示していましたが、本バージョンより TRK で測距を行っても mm の桁まで測距値を表示するようになりました。また、外部機器との通信時も mm の桁まで測距値が入っている値を送信します。

※TRK での測距の測距精度は、あくまでもcm精度ですので注意してください。

以上